

わが家の天使

4月生まれの赤ちゃん

みんなおめでとう!

7月に満1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの応募方法
【写真】 L判程度のバスタップの縦写真で大きく鮮明に写っていて頭部が切れていないもの
【定員】 28人・抽選
【応募締切】 6月15日(金) (必着)
【応募方法】 写真の裏に住所、氏名・ふりがな、保護者名、生年月日、性別、電話番号を書いて申込先へ。複数の応募は不可。写真は返却しません
 〓広報課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 30・9119、FAX 30・9702)



2日 西町
ひろしげ しほん
広重 遵 ちゃん



3日 高良内町
たかやま ゆうた
高山 侑大 ちゃん



4日 荒木町
たなか いた
田中 糸 ちゃん



4日 山川追分
よしまつ あおい
吉松 碧 ちゃん



5日 城島町
みやた ふゆか
宮田 風花 ちゃん



6日 上津町
こが おうせい
古賀 桜正 ちゃん



6日 大善寺南
なか あおい
仲 蒼生 ちゃん



7日 柳原町
かづき ゆいな
香月 結衣奈 ちゃん



10日 荒木町
えぐち ひなこ
江口 日奈子 ちゃん



11日 山川町
さかい けんおう
坂井 賢皇 ちゃん



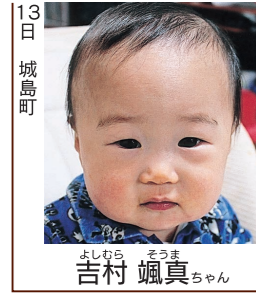
11日 安武町
たかはし ちあき
高橋 茅暉 ちゃん



12日 御井町
たかやま そうま
高山 颯真 ちゃん



13日 善導寺町
やすまじま やまと
築島 大和 ちゃん



13日 城島町
よしむら そうま
吉村 颯真 ちゃん



14日 田主丸町
いずみ かいせい
泉 快征 ちゃん



14日 国分町
まつもと かほ
松本 花穂 ちゃん



18日 京町
かわさき さくら
川添 咲良 ちゃん



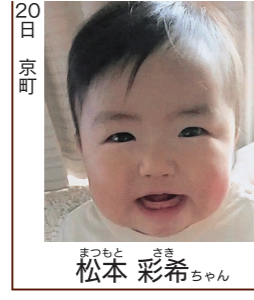
18日 田主丸町
やまもと かほ
山本 果穂 ちゃん



19日 津福本町
いまる ちはる
今福 千晴 ちゃん



20日 花畑
くさば ゆうしろう
草場 結志郎 ちゃん



20日 京町
まつもと さき
松本 彩希 ちゃん



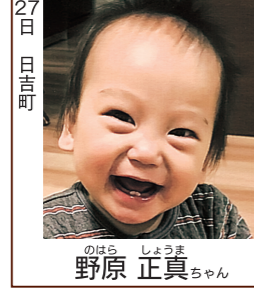
22日 諏訪野町
きたぐち あやか
北口 采佳 ちゃん



25日 大善寺町
とみやす ひより
富安 日和 ちゃん



25日 津福本町
なかやま みお
仲山 珠央 ちゃん



27日 日吉町
のほら しょうま
野原 正真 ちゃん



27日 田主丸町
みなみ さくら
南 咲良 ちゃん



28日 中央町
やまもと ちひろ
山本 千尋 ちゃん



30日 西町
ふじがき りょうたろう
藤吉 諒太郎 ちゃん



人権の花「ひまわり」

29

シリーズ

じんけんの絆

人権尊重をわがまちの根底に

宮ノ陣校区の人権啓発推進協議会の会長で、同校区のまちづくり振興会の会長も務める石橋良光さんに、自身の体験や今後の目標について聞きました。

子どもの頃に芽生えた感覚

私には、忘れられない子どもの頃の体験があります。私が暑い日に農作業をしていると、時々、水をくれる親切な人が居ました。以来、結構親しくしていたのですが、ある時、家族から「あのひとと話してはいけない」と言われたんです。なぜなら、その人は、被差別部落の人だったのです。

とても優しく、良い人だったのに、なぜそのように言われるのか分らず、腹立たしい気持ちでいっぱいでした。その頃から、漠然と部落差別に対する不条理を感じていたんだと思います。

1つの事件をきっかけに

その後、企業に勤めたのですが、ある時、会社が部落地名総鑑(※)を購入するという事件が起きました。会社や仕事に誇りを感じていたので、あまりに衝撃的でショッ

クを受けました。

事件以降、会社は同和問題の研修にしっかりと取り組むようになり、私も研修を受けたり、部下の教育を担当したりするようになりました。私が人権啓発に取り組むようになった1つのきっかけです。

人の意識や心を変えたい

退職後、それまでの経験や学んだことを生かして、10年前から校区の人権啓発活動に関わるようになりました。

今は、校区まちづくり振興会の会長もしています。目指すのは人権を根っこに据えたまちづくり。人権をないがしろにしては、良いまちづくりはできないからです。そのために、同和問題をはじめ、障害者や外国人などの身近にある人権課題や戦争体験などをテーマに、学習会や講演会を開いています。こうした取り組みで、人の意識や心を変えていければと思っています。でも、それは、とても難しく時間のかかること。地道に積み重ね、人権を大切にすることを1人でも増やしていきたいと考えています。

子どもの頃、農作業をする私に水をくれたあの人のことを思うと、自分が暮らすまちに差別があるのは、どうしても許せないのです。その気持ちが、私の人権啓発やまちづくり活動の原動力になっています。

〓人権・同和对策課
 (☎0942・30・9045、FAX 0942・30・9703)

※【部落地名総鑑】被差別部落出身者を排除するために利用された差別書籍

昭和21(1946)年生まれ。宮ノ陣町在住

